

**※ 相続の場合の4条届出の記載例**

<p>正 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書</p> <p>令和〇〇年〇〇月〇〇日</p> <p>川崎市農業委員会会長 様</p> <p>届出者 被相続人 〇〇〇〇 相続人 〇〇〇〇</p> <p>下記によって農地を転用したいので、農地法第4条第1項第7号の規定によって届け出ます。</p>		郵便番号	住所		連絡先電話	
		上記「 <u>相続人</u> 」について記入				
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目 登記簿 現況	面積 m <sup>2</sup>	土地所有者 氏名・住所	耕作者 氏名・住所
	川崎市高津区 梶ヶ谷2丁目	1-71	畑	170	高津 一郎 川崎市高津区 梶ヶ谷 2-1-7	
	川崎市高津区 梶ヶ谷2丁目	1-72	田	130	高津 一郎 川崎市高津区 梶ヶ谷 2-1-7	
	以下余白					
	実際の現況を記入 (畑、田、宅地、雑種地等)		被相続人氏名・ 住所を記入 (登記簿上の所有者の住 所・氏名を記入)		現況が田・畑の場合は 「耕作者」を記入 (耕作者がない場合 は「なし」と記入) 現況が田・畑以外の場 合は「なし」と記入	
計		300 m <sup>2</sup> (田 130 m <sup>2</sup> ・畑 170 m <sup>2</sup> )				
3 転用計画	転用目的	自己住宅、共同住宅、建売住宅等を記入				
	転用の時期	工事着工時期	具体的な年月日を記入するか、「受理後」と記入			
		工事完了時期	具体的な年月日を記入するか、「受理後〇ヶ月」と記入			
転用の目的に係る事業又は施設の概要						
4 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	<p>(被害が生じない場合) 「特になし」と記入</p> <p>(被害が生じる可能性がある場合) 被害の防除施設の概要等を具体的に記入 「コンクリートブロック擁壁 H=2.0m」 「U字溝 W=0.3m」 等</p> <p>(記載例) 共同住宅・・・鉄筋コンクリート〇階建て 〇世帯、延床面積〇m<sup>2</sup> 自己住宅・・・木造〇階建て 〇棟 延床面積〇m<sup>2</sup> 駐車場・・・砂利敷、アスファルト舗装、〇台 公衆用道路・・・砂利敷、アスファルト舗装 資材置場・・・整地して使用します 等</p>					

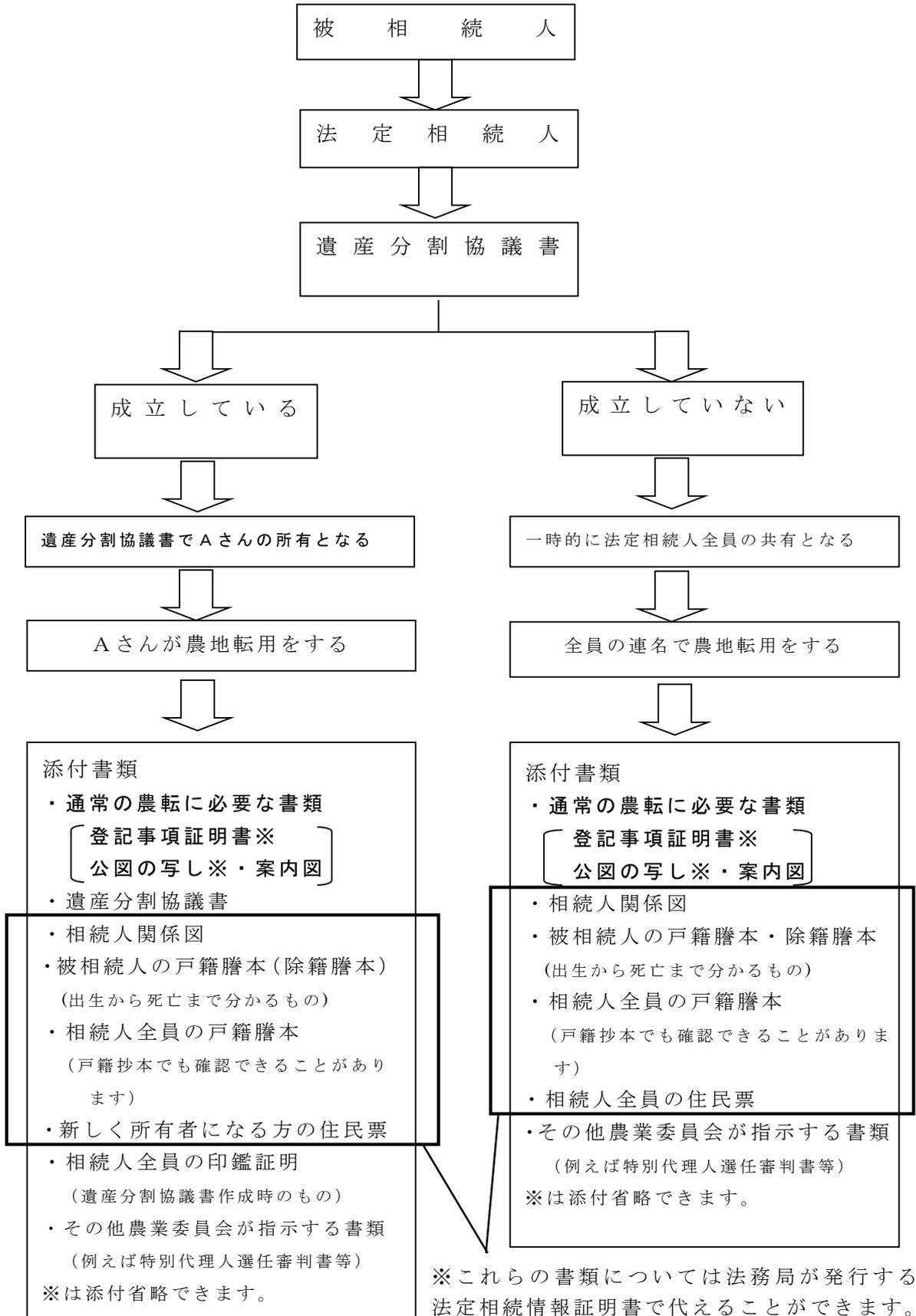
必ず記入してください。

下記事項について該当するところに〇印を記入してください。

	当該農地について	
転用する農地の他法令等との関連について	1 生前一括贈与の適用 (うけている・うけてない)	4 生産緑地の指定
	2 相続税納税猶予の適用 (うけている・うけてない)	5 その他の指定 ( )
	3 農業者年金経営移譲の適用 (うけている・うけてない)	

通常の添付書類のほかに必要なものがあります。詳しくは別紙「相続の場合の農地転用届出の手続について」を参照ください。

# 相続の場合の農地転用届出の手続について



添付書類につきましては原本還付することができます。  
（原本と写しの照合をするため原本と写しの両方をお持ちください。）